

【スチームファン式加湿器】ご愛用のお客様へ お手入れのお願い

※ご使用前に付属の取扱説明書をよくお読みください。

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

スチームファン式加湿器は、水を加熱して発生した蒸気で加湿します。

ご使用を続けると、水道水に含まれる鉄分やカルシウムなどのミネラル分が、スケール（水アカ）となって蒸発皿やその周りに付着し、堆積します。

スケールをそのまま放っておくと石のように固くなり、取れにくくなってしまいますので、本冊子のご案内に沿ってこまめにお手入れや、定期的なフィルター交換をお願いいたします。

（交換フィルターのご購入はご購入先の販売店、または付属の保証書に記載されているお客様相談窓口へご相談ください。）

スケールについて

- スケールとは、水道水中の蒸発残留物の事で、カルシウム・マグネシウム・シリカ・鉄分等です。これらは水道水を加熱して蒸気を発生させる際に必ず発生します。
- スケールは、クリーンフィルター・蒸発筒・蒸発皿の周囲に堆積しますので、故障を防いだり、本機を末永くご愛用いただくために、こまめに除去してください。一度こびりついてしまったスケールを除去することは困難です。スケールが固まり堆積する前に、水でぬらした柔らかい布やスポンジ等でこまめに拭き取りしてください。
- お手入れは一週間に一回以上を目安に行ってください。
※ご使用場所の水質やご使用頻度によってスケールの堆積量が変化します。汚れがひどいときはこまめに清掃してください。

スチームファン式加湿器の蒸発皿、クリーンフィルターを掃除しない時の状態

○蒸発皿

こうなる前にこまめなお手入れを！

未使用	スケールが堆積した状態	更にスケールの堆積が進行すると、本体ケースに亀裂が入り、水漏れなどの故障の原因になります。
		

※このような状態になる前に清掃を行ってください。

※製品により蒸発皿の形状が違います。

○クリーンフィルター

こうなる前に
こまめなお手入れを！

未使用	スケールが堆積した状態
	

※このような状態になる前に清掃を行ってください。

※製品によりクリーンフィルターの形状が違います。

以下のような事象がある場合には、直ちに使用を中止し、ご購入先の販売店に点検・修理をご相談ください。

- 水漏れする
- 電源を入れても動かないことがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 差込プラグや電源コードが異常に熱い。
- 本体が異常に熱を持っていたり、焦げくさい臭いがする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 本体ケースに亀裂、損傷がある。
- 通電時、蒸気が出たり出なかったりする。
- その他異常がある。

お手入れの仕方

※一週間に一回以上を目安に行ってください。

⚠ 警告

- ・使用中、使用直後はお手入れしないでください。運転停止後、本体が冷えてきてからお手入れしてください。
※ただし、本体が完全に冷える前の方がスケール除去効果は高くなります。温かいうちに清掃される場合はやけど等にご注意ください。
- ・お手入れの際は必ず運転を停止し、差込プラグをコンセントから抜いてください。
また、濡れた手で抜き差ししないでください。感電ややけどの恐れがあります。
- ・お手入れの際、塩素系洗剤、酸性洗剤は使わないでください。洗剤が残ると有毒ガスが発生することがあります。
- ・本体を丸洗いしないでください。

1 お手入れの前準備

差込プラグをコンセントから抜き、カバー・タンク・蒸発筒・クリーンフィルターを取り出します。

- ※お持ちの商品と図の商品形状が異なる場合がございます。
- ※運転停止後すぐは高温になっているためご注意ください。



2 本体内部に溜まっている水を排水する

本体内側の排水方向の指示に従って、貯水部に溜まっている水を排水してください。



3 本体外側のお手入れ

固く絞った布やスポンジ等で本体を拭きます。
汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤をご使用ください。
その後、洗剤が残らないようによく乾拭きしてください。



4 各部品のお手入れ

※付着したスケールが尖っている場合があります。お手入れの際はケガのないよう注意して行ってください。

□タンク



汚れている場合は、タンクに水を少し入れ、キャップを締めて振り洗いしてください。
その後、内部をきれいに拭いてください。

□蒸発筒



水で濡らした布やスポンジなどで拭いてください。
※付着しているスケールが乾燥している場合は、水を十分含ませたから拭いてください。

□クリーンフィルター



水で流しながら、よくもみ洗いしてください。
※クリーンフィルターは消耗品です。
もみ洗いをしても染み込んだスケールが取れなくなった場合や蒸気の出かたが少なくなった場合は、新しいものと交換してください。

5 本体内部、蒸発皿の洗浄

□貯水部・蒸発皿

水で濡らした布やスポンジなどで拭いてください。

※付着しているスケールが乾燥している場合は、水を十分含ませてから拭いてください。

※蒸発皿はフッ素加工が施してありますので、研磨剤・金属たわしなど固いものでこすらないでください。

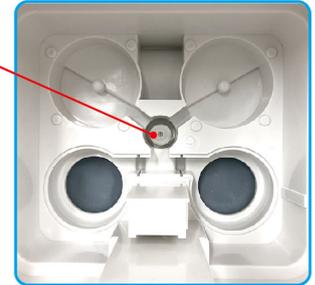
□フロート

フロートのまわりが汚れている場合は拭き取ってください。

※指を挟まないように注意してください。

※フロートは外さないでください。

フロート



6 部品を元に戻します

クリーンフィルターを蒸発皿の上にセットして、蒸発筒・タンク・カバーを取り付けてください。

※蒸発筒やタンクなど、セット方向が決まっているものがありますので、ご注意ください。



7 エアーフィルターのお手入れ

エアーフィルターを外し、掃除機で吸気口とエアーフィルターに付着したホコリを吸い取ってください。その後エアーフィルターを本体に取り付けてください。

※エアーフィルターは本体側面の両側にあります。

※2週間に一度お手入れを行ってください。



8 季節終了時のお片付け方法

シーズンオフになり保管する際は、1～7の手順でお手入れを行い、陽の当たらない場所でよく乾燥させたのち、梱包箱に収めるかポリ袋を被せ、陽の当たらない湿気の少ない場所に保管してください。

※クリーンフィルターは水分を含みやすいので、蒸発皿から取り出してください。

※湿ったままで保管するとカビの発生や故障の原因となります。



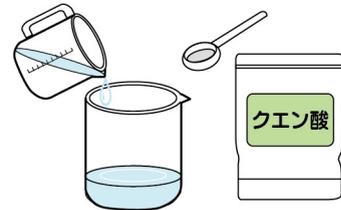
クエン酸を使用したお手入れのご案内



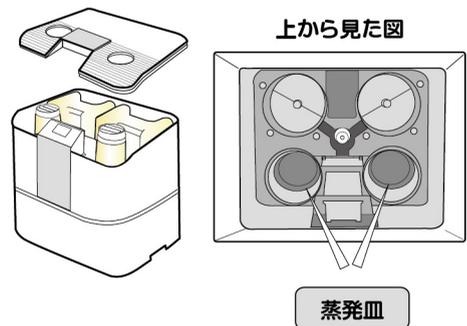
クエン酸使用の際の注意事項

毎回の洗浄にクエン酸を使用するのはおやめください。
クエン酸濃度が濃すぎる場合や浸け置き中の運転、クエン酸使用回数を多くしすぎるなど、正しく説明通りに行わないと蒸発皿の表面を傷める可能性がございます。製品の状態を確認しながら行うようにしてください。
固まってしまったスケールは、クエン酸を使用しても除去できなくなります。その場合は、ご購入先の販売店、または付属の保証書に記載されているお客様相談窓口へご相談の上、修理にお出しいただくことをおすすめいたします。

- 1** クエン酸 8g を 40℃以下のぬるま湯 400ml に混ぜ、よく溶かしてください。

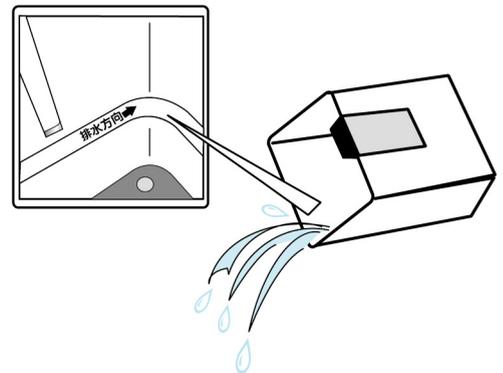


- 2** カバー、タンク、蒸発筒、クリーンフィルターを取り外して、**1** で作ったぬるま湯を2つの蒸発皿へ均等にゆっくり注いでください。
※お持ちの商品と図の商品形状が異なる場合がございます。



- 3** 30分間浸け置きしたあと、濡れた布やスポンジなどで、蒸発皿とその周辺の汚れを取り除いてください。
(固着してしまったスケールは無理に剥がそうとしないでください。)

- 4** 排水方向に従って水を一度捨ててから、300～400ml程度の水道水を入れて軽くすすぎ、汚れをよく落としてください。
※クエン酸を使用している洗浄は、ひと月に一回程度を目安にしてください。



故障・事故の原因になりますので、お手入れの際に以下のものを使用しないでください。

金属たわし・金属ブラシ みがき粉 塩素系・酸性洗剤 シンナー・ベンジン



※金属製のたわしやみがき粉を使用すると、蒸発皿に傷がついてフッ素加工が剥がれるなどして腐食の原因になります。
※塩素系や酸性洗剤、シンナーやベンジンでお手入れすると有毒ガスが発生し健康を害する原因になります。